

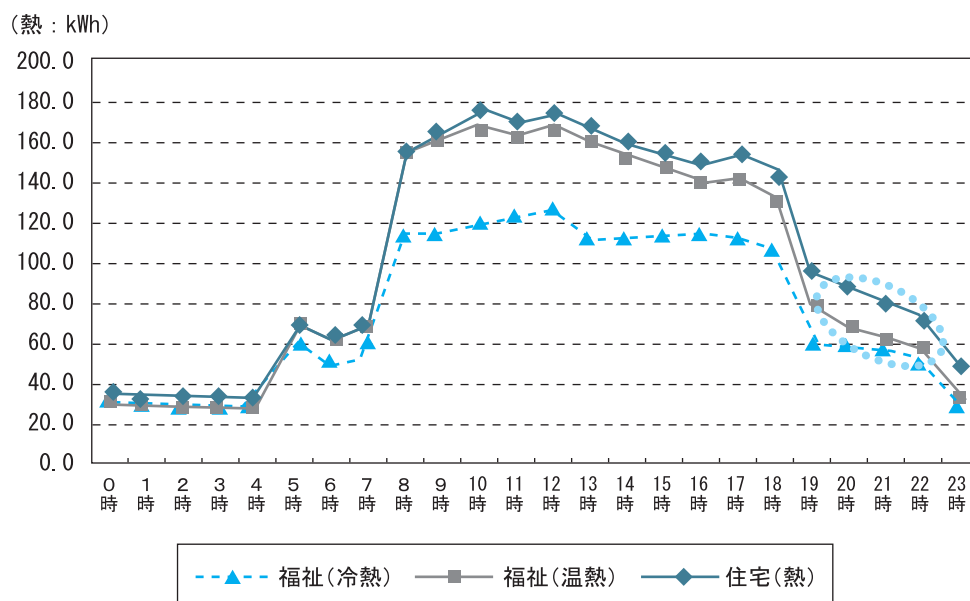
夏期における一般世帯でのマイクロガスエンジンの稼働率

## 5. 地域エネルギー供給の可能性

以上のように、一般家庭の時間帯エネルギー需要の特性は、他の施設と異なり夜間にエネルギー消費のピークが来ている。このような特性のため、他の施設と組み合わせてコジェネレーションシステムを構築すると、効率的な運用ができると考えられる。

大規模な施設のコジェネレーションシステムを、施設のエネルギー需要量よりも大型化し、熱と電気の供給を周辺地域に地域エネルギー供給するシステムの構築である。

このような事業を展開するためには、マイクログリッドや熱供給パイプラインなどのインフラの整備が必要となるため、即時着手することは困難であるが、将来的な導入を見据えて早期に検討を進め、都市計画に位置づけていく必要がある。



医療・福祉系の施設と一般家庭20世帯の熱需要の組み合わせ (夏期)